

図書館だより 第七号

発行：図書委員会

みなさん、あけましておめでとうございます。楽しい冬休みでしたか？

今回の図書館だよりは、10月12日に行われた第二回ブックハンティングで選ばれた本の紹介です。今回も選んだ人自身に紹介文を書いていただきました。



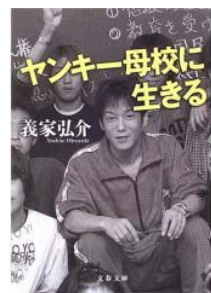
ライオンハート 恩田陸著

この本はラブストーリーである。それもただの恋物語では無い。実に異色な恋愛モノなのだ。「とある男女が時空を超え、空間を超えて幾度と無く出逢う。されど、決して結ばれることはない。」といった感じのあらすじだ。この不可解な展開はいつも2人が出逢う瞬間に集約される。何故、何度も出逢うのか？何故、時間を超えるのか？1つ1つのエピソードを楽しむもよし、輪廻の謎に挑むもよし読み方は人それぞれである。

飛行艇時代 宮崎駿著

「飛行艇時代」とは映画「紅の豚」の原作となった宮崎作品です。舞台は第一次世界大戦後のイタリア・アドリア海。世界的不況の中でくいつめた多くのパイロットが空賊となって暴れていた。その空賊相手に賞金稼ぎをしている、紅の豚と呼ばれた一匹の豚の物語です。

この本には他にもサボイア S.21 やカーチス R3C-0 など登場する美しい飛行艇の資料や映画「紅の豚」の設定資料、飛行艇の歴史、宮崎さんの飛行艇への思いが描かれています。この本を読むと飛行艇がとてつもなくよく見えてきます。また、映画「紅の豚」も一緒に見ると、ポルコのアドリア海の飛行艇乗りとしての誇り、生き方がとてつもなくいいんです。そしてポルコは自分たちの心に語りかけてきます。「カッコイイとは、こういうことさ」



ヤンキー母校に生きる 義家弘介著

全国から問題を抱えている人を受け入れる北星学園余市高等学校そこに1人の元ヤンキー教師赴任してきた・・・彼もかつてこの学校で1から学んで人生をやり直した。時には先生と生徒の間で衝突があるけどお互い理解しあい先生と生徒とが二人三脚で歩んで立派に成長していく所がとても心が打たれる本です。



強運の持ち主 瀬尾まいこ著

ショッピングセンターの片隅で、占い師をしている元 OL・ルイズ吉田。彼女がお客さんの持ち込んでくる悩みを解決していく連作短編集です。さらさらと読めるので誰にでも読みやすい本かと思います。

人は「話し方」で9割変わる 福田健著

僕は、人との会話について書かれた「人は「話し方」で9割変わる」という本に目を惹かれ、読むことにした。会話を苦手とする人が増えている、と言われているが、やはり人とのコミュニケーションは大事だろう。場合によっては、人生を変える事にもなりうる“会話”。会話についてわかりやすく書かれたこの本を、僕は薦めたい。



ハッカーズ その侵入の手口やつらは常識の斜め上を行く

あなたはハッカーがネットワークシステムに侵入する手段を知っているだろうか？彼等の攻撃手段はルーターの設定ミスを探し当てることやスクリプトによるものだけではない。彼らはゴミ捨て場からパスワードをメモした紙切れを探し当て、社員の後ろについて歩くことでセキュリティによって守られている場所に侵入し、無線 LAN のアクセスポイントを仕掛けていく。この本は彼等のそんな予測不能な攻撃から身を守るための手段を、元ハッカー達が記したものである。



内容としては、11編からなる短編集のような感じですが。実際にハッキングを行った人物からのインタビューを織り交ぜながら、ストーリー立てて書かれています。

難解な箇所というものがあったくないので、専門外の人にも、読み物としてお勧めです。セキュリティの大切さと、難しさなど伝わってきます。



日本科学技術大学教授 上田次郎のどんと来い、超常現象

脇谷典利編集

テレビドラマでおなじみ、あのトリックの上田次郎のどんと来い超常現象が本になって登場。この本は教授、上田次郎の半生や、これまでの超能力者達との戦いなどが一冊に凝縮されていて内容の濃い本となっています。テレビでトリックを見た人は、ぜひ一度手にとって読んでみて下さい。

ネガティブハッピー・チェーンソーエッチ 滝本竜彦

高校生・山本陽介の前に現れた女子高生・雪崎絵里。
彼等が夜な夜な戦うのは、チェーンソーを振り回す不死身の男。
とにかく奴を倒さなければ世界に希望はない。
日常と非日常の狭間の中、幸福追求の為に、行動する難しさを描いた作品。



エナメルを塗った魂の比重 佐藤友哉著

『フリッカー式』に続く、佐藤友哉の<鏡家サーガ>第二弾。
少女たちの物語は少女たちによって交錯する。その向こうに広がるのは、その内側に存在するのは、その外側を筒モノはやはり、あの『馬鹿げた世界』。
『エナメル』とは何か、『魂の比重』とはどのようなものか、その行為にどのような価値があるのか。ぜひこの本を読んで、その解にたどり着いてほしい。



製作実習で学ぶロボティクス入門 高橋良彦著

この本はロボット制作に必要な事が沢山書かれています。
そこで！ロボットに興味がある人又は作りたいと思っている人。そして、機械に興味がある人に使って欲しいと思います。

DEATH NOTE アナザーノート ロサンゼルス BB 連続殺人事件

西尾維新著（原作：大場つぐみ/小畑健）
映画で話題を呼んだ DEATH NOTE を、人気小説家西尾維新がノベライズ。
世紀の名探偵 L と FBI 捜査官南空ナオミが、キラ事件以前に解決したという「ロサンゼルス BB 連続殺人事件」を、L の後継者たるミハエル・ケールが記す。
原作を知らなくても楽しめますが、ぜひとも漫画や映画が好きの人に読んでもらいたい小説です。特に、L と南空ナオミが好きだった人にはおすすめです。



恋空一切ナイ恋物語(上)(下) 美嘉著

小さくて普通の少女、美嘉。そして長身でイケメン、みんなに人気のあるヒロ。
ひょんなことから出会った2人は意気投合して付き合うことになる……。
読めば泣ける！感動のラブストーリー。



日本語どっち！？ 北原保雄著

普段よく使う言葉の本来の正しい使い方について、クイズ形式で紹介されている本です。例えば、似たような意味を持つ言葉に思えても実は違う意味を持つ言葉や、同音異義語、間違えやすい漢字の読み書きや、ことわざについてなど、コミカルな四コマ漫画も交えて紹介されている非常に役立つ本です。語彙を増やしたいという人や、国語の知識を増やしたいという方にオススメの一冊!!!

終末のフール 伊坂幸太郎著

長編は読むのが大変で苦手だという人は、こういった短編小説はいかがでしょう？
この本の内容は、隕石が地球に衝突し、滅亡するまでの八年間を、いろいろな登場人物の立場から描いたものです。また、この本の著者は、最近映画化されて話題となった『陽気なギャングが地球を回す』の伊坂幸太郎です。



以上、それぞれの個性溢れる本の選択および書評、いかがでしたでしょうか？
ここで紹介された13冊は、ブックハンティングで選んだ本のうちのほんの一部です。
もっともっとたくさんのお本が入りましたので、ぜひぜひ読んでみてください！

平成19年1月9日 図書委員長 5E 松下容子